

# 第11回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会東京都予選会要項

日 時 2019年5月12日(日)  
 受付開始 14時 開会式 都民大会終了後(14時30分ごろ予定)

場 所 東京武道館(足立区綾瀬3-20-1)  
 ☆東京メトロ千代田線綾瀬駅東口下車徒歩5分

参加資格 先鋒の部—— 高校生の女子  
 次鋒の部—— 大学生の女子  
 中堅の部—— 年齢18歳以上35歳未満の女子 高校生、大学生を除く  
 副将の部—— 年齢35歳以上45歳未満の女子  
 大将の部—— 年齢45歳以上の女子  
 ※年齢基準は7月12日とする。  
 ※高校生および大学生の資格基準は7月13日とする。  
 ※本大会に出場した者は、他の道府県の予選会には、出場することができない。

参加人員基準 (1) 次鋒の部 東京都学生剣道クラブ16名以内  
 (2) 中堅の部・副将の部・大将の部、おのおの  
 会員数 400名以内の団体は 2名以内  
 401~1000 3名以内  
 1001~3000 4名以内  
 3001~4000 6名以内  
 4001名以上 7名以内

選抜方法 先鋒の部は、高体連が、選手1名・補員1名を推薦する。それ以外の次鋒・中堅・副将・大将の部は、各部毎にトーナメント法によって試合を行い各部の第1位者をもって代表チームを編成する。なお、この場合第2位者をもって補員とする。

試合および審判規則 (1) 全日本剣道連盟剣道試合・審判規則と同細則による。  
 (2) 試合は3本勝負、試合時間は5分とする。試合時間内に勝敗の決しない場合は、延長戦を行い、先に1本取った者を勝ちとする。なお、延長に入ってから試合時間は区切らずに行う。

竹刀計量 (1) 竹刀の計量は必ず受けること。(原則として14時から14時30分までに東京武道館1F中央ホールにて行う。)  
 (2) 竹刀の重さ、長さ、太さは次のとおりとする。

長 さ	重 さ	太 さ	
120センチメートル以下	440グラム以上	先端部最小直径	25ミリメートル以上
		ちくとう最小直径	20ミリメートル以上

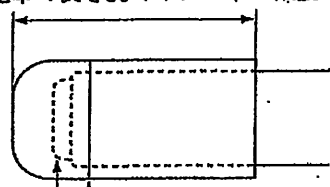
ただし、二刀の場合は、

大刀	114センチメートル以下	400グラム以上	先端部最小直径	24ミリメートル以上
			ちくとう最小直径	19ミリメートル以上
小刀	62センチメートル以下	250~280グラム	先端部最小直径	24ミリメートル以上
			ちくとう最小直径	19ミリメートル以上

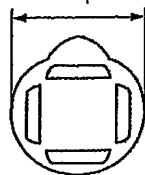
# 付 剣道試合・審判運営要領

## <竹刀の先革長、先端部最小直径値の計測方法>

先革の長さ50ミリメートル以上

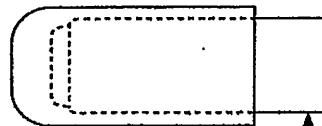


計測位置  
(先端から1.5センチメートル)

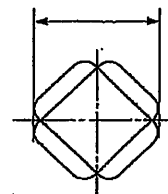


計測位置  
(対辺径)

## <ちくとうの最小直径値の計測方法>



計測位置  
(先端から8センチメートル)



計測位置  
(対角径)

参加料 1名1,080円(消費税を含む)を申込時に納入する。

傷害保険料 1名200円を申込時に参加料とともに納入する。

申込期日 2019年4月10日(水) 荒剣連 必切 4月2日(火)まで

申込場所 〒105-0004 港区新橋4-24-2 東京都剣道連盟  
☎03-5405-2166 fax03-5405-3680

表彰 優勝・二位を表彰する。

個人情報保護法への対応 申込書に記述される個人情報(所属団体名、称号・段位、漢字氏名、年齢、住所、職業等)は全日本剣道連盟および東京都剣道連盟が実施する全国大会ならび本予選会運営のために利用することがある。なお、所属団体名、氏名、年齢等の最小限の個人情報は必要の都度、目的に合わせ公表媒体(掲示用紙、ホームページ、剣窓等)に公表することがある。(以上を申込者に周知して下さい。)

- その他
- (1) 名札は、必ず所属団体名と姓が記入されているものをつける。
  - (2) 主催者は大会中の事故に対し(大会会場への往復途上含む)、傷害保険に加入する。なお、大会実施中、傷害発生の場合は医師または看護師により応急処置を講じ、病院等で治療を受けられるよう手配する。この場合の治療費は本人が負担する。
  - (3) 車の乗り入れは厳禁されております。又、付近の道路は駐車禁止になっておりますので特にご注意下さい。

足	立
山	
川	